

2011年9月 震災半年調査 単純集計結果

調査の概要

	全国(被災3県以外)	被災3県(岩手県・宮城県・福島県)
調査時期	2011年9月2日(金)～4日(日)	2011年9月2日(金)～4日(日)
調査相手	全国(被災3県以外)の 20歳以上の男女1,766人	被災3県の20歳以上の男女1,890人
調査方法	電話法(RDD追跡法)	電話法(RDD追跡法)
調査回答数(回答率)	1,175人(66.5%)	1,226人(64.9%)

※共通でない質問は欠番としている(Q11,Q12は除く)。

震災半年調査_全国(被災3県以外)

Q2

東日本大震災の発生から、まもなく半年となります。あなたは、被災地の復興は、全体的にみて、進んでいると思いますか。それとも進んでいないと思いますか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. かなり進んでいる | | 1.4 % |
| 2. ある程度進んでいる | | 20.1 % |
| 3. あまり進んでいない | | 54.2 % |
| 4. ほとんど進んでいない | | 20.9 % |
| 5. わからない、無回答 | | 3.3 % |

Q3

あなたは、被災地が復興するまでに、どの程度の年数が必要だと思いますか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 10年以内 | | 38.6 % |
| 2. 10年から30年くらい | | 41.9 % |
| 3. 30年から50年くらい | | 8.9 % |
| 4. 50年以上はかかる | | 5.0 % |
| 5. わからない、無回答 | | 5.6 % |

Q4

あなたは、被災した方々が、いま最も必要としているものは何だと思いますか。
次に読み上げる6つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. 生活に必要な物資 | | 4.0 % |
| 2. 住宅 | | 17.4 % |
| 3. 生活再建のための資金 | | 39.3 % |
| 4. 仕事 | | 29.8 % |
| 5. 介護・医療 | | 3.1 % |
| 6. 情報 | | 1.6 % |
| 7. その他 | | 1.1 % |
| 8. わからない、無回答 | | 3.7 % |

Q5

あなたは、被災地の復興を進める上で、いま行政に最も求められていることは、何だと考えますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 1. 道路や水道など生活基盤の復旧 | | 13.8 % |
| 2. 病院や学校など公共施設の再建 | | 9.5 % |
| 3. 産業を再興するための支援 | | 31.2 % |
| 4. 被災者一人一人の生活の支援 | | 39.1 % |
| 5. その他 | | 0.9 % |
| 6. わからない、無回答 | | 5.4 % |

Q6

行政が取り組む復興のレベルに応じて、国民の負担も増加することが予想されます。あなたは、被災地の復興について、どこまで行政が責任をもって取り組むべきだと思いますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--|-------|--------|
| 1. 震災の前以上に、安全で活気ある地域作りまで | | 13.2 % |
| 2. 震災の前と同じ水準に、地域を復旧させるところまで | | 29.9 % |
| 3. 震災の前と同じ水準にはならないが、住民がとりあえず生活できるところまで | | 51.2 % |
| 4. 行政が取り組む必要はない | | 0.8 % |
| 5. わからない、無回答 | | 4.9 % |

Q7

政府は東日本大震災の復興にかかる費用を確保するため、歳出削減の他に、所得税や法人税などの臨時の増税を検討しています。

あなたはこうした増税を行うことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 賛成 | | 45.9 % |
| 2. 反対 | | 16.0 % |
| 3. どちらともいえない | | 33.5 % |
| 4. わからない、無回答 | | 4.6 % |

Q8

自宅が壊れたり、財産を失ったりした被災者に対する資金面での支援について、あなたはどのようにお考えですか。

次に読み上げる3つの中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------------|-------|--------|
| 1. 国や自治体が手厚く支援すべきだ | | 49.9 % |
| 2. 国や自治体が一部支援すべきだ | | 43.6 % |
| 3. 国や自治体が支援をする必要はない | | 1.1 % |
| 4. わからない、無回答 | | 5.4 % |

Q9

あなたは、東日本大震災による被害や原発事故への政府の対応を、全体としてどう評価していますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 大いに評価している | | 2.0 % |
| 2. ある程度評価している | | 26.9 % |
| 3. あまり評価していない | | 48.0 % |
| 4. まったく評価していない | | 17.4 % |
| 5. わからない、無回答 | | 5.8 % |

Q10

復興を進めていくうえで、最も大切だと思うものは何ですか。
次に読み上げる3つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------|-------|--------|
| 1. 国や自治体による公的支援 | | 64.3 % |
| 2. ボランティアや民間企業による民間支援 | | 10.6 % |
| 3. 被災地や被災した人たちの自立 | | 17.3 % |
| 4. わからない、無回答 | | 7.8 % |

Q11

あなたは、東日本大震災で被災した人たちを支援する活動をしましたか。それともしませんでしたか。次に読み上げるAとBについて、「した」「していない」でそれぞれお答えください。

A 募金や寄付をされましたか

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. した | | 87.3 % |
| 2. していない | | 7.8 % |
| 3. わからない、無回答 | | 4.9 % |

B ボランティア活動をされましたか

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. した | | 7.5 % |
| 2. していない | | 88.1 % |
| 3. わからない、無回答 | | 4.4 % |

Q12

それでは、今後、ボランティアや寄付など、被災した人たちを支援する活動をしたいと思えますか。それともそうは思いませんか。

次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 積極的にしたい | | 16.2 % |
| 2. ある程度したい | | 66.3 % |
| 3. あまりしたくない | | 8.3 % |
| 4. まったくしたくない | | 3.1 % |
| 5. わからない、無回答 | | 6.0 % |

Q13

ここからは、震災のあと、人間関係についてのあなたの考え方に変化があったかどうか、おたずねします。あなたは、東日本大震災の前と比べて、人との「つながり」や「きずな」についての考え方に変化がありましたか。

次に読み上げる3つの中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|--------|
| 1. 「つながり」や「きずな」を、前よりも大切だと思うようになった | | 57.3 % |
| 2. 特に変わらない | | 36.6 % |
| 3. 「つながり」や「きずな」を、前よりも大切だと思わなくなった | | 0.9 % |
| 4. わからない、無回答 | | 5.2 % |

Q14

人が生きていくうえで、「人と助け合うこと」と「個人が自立すること」は、ともに大切なことですが、あなたは、東日本大震災の前と比べて、人と助け合うことと、個人が自立することとの関係について、考え方に変化はありましたか。

次に読み上げる3つの中から最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------------|-------|--------|
| 1. 人と助け合うことが、より重要だと思うようになった | | 54.1 % |
| 2. 自立していることが、より重要だと思うようになった | | 18.1 % |
| 3. 特に変わらない | | 21.7 % |
| 4. わからない、無回答 | | 6.0 % |

Q15

あなたは東日本大震災のあと、岩手・宮城・福島の3県を訪れましたか。次の3つの中から1つ選んでお答えください。

- | | | |
|------------------------------|-------|--------|
| 1. 3県の中の被害を受けた現場を訪れたことがある | | 5.1 % |
| 2. 被害の現場は見えていないが、3県を訪れたことはある | | 8.4 % |
| 3. 3県を訪れたことはない | | 81.1 % |
| 4. わからない、無回答 | | 5.4 % |

Q16

東日本大震災では、たくさんの方々が家族や知人を亡くされていますが、次に読み上げるAとBについて、「はい」「いいえ」でそれぞれお答えください。

A 家族や親類で亡くなった人や、行方不明の人がいる

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. はい | | 3.1 % |
| 2. いいえ | | 91.0 % |
| 3. わからない、無回答 | | 5.9 % |

B 友人や知人で亡くなった人や、行方不明の人がいる

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. はい | | 6.4 % |
| 2. いいえ | | 87.1 % |
| 3. わからない、無回答 | | 6.5 % |

性別

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | | 43.3 % |
| 2. 女性 | | 56.7 % |

年代

あなたの年齢は何歳代でしょうか。次の中からお答えください。

- | | | |
|----------|-------|--------|
| 1. 20代 | | 3.1 % |
| 2. 30代 | | 11.6 % |
| 3. 40代 | | 14.9 % |
| 4. 50代 | | 16.4 % |
| 5. 60代 | | 22.6 % |
| 6. 70歳以上 | | 26.0 % |
| 7. 無回答 | | 5.4 % |

職業

あなたのお仕事は何でしょうか。次の5つの中から1つお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 専業主婦やパートの主婦 | | 22.9 % |
| 2. 勤めている | | 30.8 % |
| 3. 無職 | | 25.9 % |
| 4. 農林業や漁業 | | 3.5 % |
| 5. 自営業 | | 10.2 % |
| 6. 学生、その他、無回答 | | 6.7 % |

性・年齢(10歳刻み)

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1. 男性20代 | | 1.3 % |
| 2. 男性30代 | | 5.5 % |
| 3. 男性40代 | | 7.6 % |
| 4. 男性50代 | | 7.3 % |
| 5. 男性60代 | | 9.5 % |
| 6. 男性70歳以上 | | 10.4 % |
| 7. 女性20代 | | 1.9 % |
| 8. 女性30代 | | 6.0 % |
| 9. 女性40代 | | 7.3 % |
| 10. 女性50代 | | 9.1 % |
| 11. 女性60代 | | 13.0 % |
| 12. 女性70歳以上 | | 15.6 % |
| 13. 無回答 | | 5.4 % |

性・年齢(20歳刻み)

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1. 男性20～39歳 | | 6.8 % |
| 2. 男性40～59歳 | | 14.9 % |
| 3. 男性60歳以上 | | 19.9 % |
| 4. 女性20～39歳 | | 7.9 % |
| 5. 女性40～59歳 | | 16.4 % |
| 6. 女性60歳以上 | | 28.6 % |
| 7. 無回答 | | 5.4 % |

都市規模

1. 特別区と100万以上の市	20.2 %
2. 人口30万以上の市	21.7 %
3. 人口10万～30万未満の市	22.6 %
4. 人口5万～10万未満市町村	13.4 %
5. 人口5万未満市町村	14.3 %
6. 無回答	7.8 %

地域A

1. 北海道	4.7 %
2. 東北	3.6 %
3. 関東	34.0 %
4. 甲信越	5.6 %
5. 東海・北陸	13.8 %
6. 近畿	17.1 %
7. 中国	7.5 %
8. 四国	2.8 %
9. 九州・沖縄	11.0 %

地域B

1. 北海道・東北	8.3 %
2. 関東甲信越	39.6 %
3. 東海・北陸	13.8 %
4. 近畿	17.1 %
5. 中国・四国・九州沖縄	21.3 %

震災半年調査_被災3県（岩手県・宮城県・福島県）

Q1

あなたは、東日本大震災で何らかの被害を受けましたか。
次に読み上げるAからCについて、「はい」「いいえ」でそれぞれお答えください。

A 家族・知人で亡くなった人や、行方不明の人がいる

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. はい | | 21.0 % |
| 2. いいえ | | 78.5 % |
| 3. わからない、無回答 | | 0.5 % |

B 家が被害を受けて、住めなくなった

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. はい | | 10.8 % |
| 2. いいえ | | 88.9 % |
| 3. わからない、無回答 | | 0.3 % |

C あなたやご家族の収入がなくなったり、減ったりした

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. はい | | 25.0 % |
| 2. いいえ | | 74.0 % |
| 3. わからない、無回答 | | 1.1 % |

Q2

東日本大震災の発生から、まもなく半年となります。あなたは、被災地の復興は、全体的にみて、進んでいると思いますか。それとも進んでいないと思いますか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. かなり進んでいる | | 1.0 % |
| 2. ある程度進んでいる | | 25.9 % |
| 3. あまり進んでいない | | 51.8 % |
| 4. ほとんど進んでいない | | 19.0 % |
| 5. わからない、無回答 | | 2.4 % |

Q3

あなたは、被災地が復興するまでに、どの程度の年数が必要だと思いますか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 10年以内 | | 41.8 % |
| 2. 10年から30年くらい | | 41.1 % |
| 3. 30年から50年くらい | | 8.9 % |
| 4. 50年以上はかかる | | 3.8 % |
| 5. わからない、無回答 | | 4.3 % |

Q4

あなたは、被災した方々が、いま最も必要としているものは何だと思いますか。次に読み上げる6つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. 生活に必要な物資 | | 1.9 % |
| 2. 住宅 | | 14.8 % |
| 3. 生活再建のための資金 | | 39.8 % |
| 4. 仕事 | | 30.3 % |
| 5. 介護・医療 | | 4.6 % |
| 6. 情報 | | 4.1 % |
| 7. その他 | | 0.9 % |
| 8. わからない、無回答 | | 3.6 % |

Q5

あなたは、被災地の復興を進める上で、いま行政に最も求められていることは、何だと考えますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 1. 道路や水道など生活基盤の復旧 | | 9.2 % |
| 2. 病院や学校など公共施設の再建 | | 11.1 % |
| 3. 産業を再興するための支援 | | 31.6 % |
| 4. 被災者一人一人の生活の支援 | | 43.6 % |
| 5. その他 | | 1.3 % |
| 6. わからない、無回答 | | 3.2 % |

Q6

行政が取り組む復興のレベルに応じて、国民の負担も増加することが予想されます。あなたは、被災地の復興について、どこまで行政が責任をもって取り組むべきだと思いますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--|-------|--------|
| 1. 震災の前以上に、安全で活気ある地域作りまで | | 16.0 % |
| 2. 震災の前と同じ水準に、地域を復旧させるところまで | | 32.4 % |
| 3. 震災の前と同じ水準にはならないが、住民がとりあえず生活できるところまで | | 48.1 % |
| 4. 行政が取り組む必要はない | | 0.8 % |
| 5. わからない、無回答 | | 2.7 % |

Q7

政府は東日本大震災の復興にかかる費用を確保するため、歳出削減の他に、所得税や法人税などの臨時の増税を検討しています。あなたはこうした増税を行うことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 賛成 | | 36.9 % |
| 2. 反対 | | 24.7 % |
| 3. どちらともいえない | | 35.6 % |
| 4. わからない、無回答 | | 2.8 % |

Q8

自宅が壊れたり、財産を失ったりした被災者に対する資金面での支援について、あなたはどのようにお考えですか。次に読み上げる3つの中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|---------------------|-------|--------|
| 1. 国や自治体が手厚く支援すべきだ | | 52.7 % |
| 2. 国や自治体が一部支援すべきだ | | 42.9 % |
| 3. 国や自治体が支援をする必要はない | | 0.9 % |
| 4. わからない、無回答 | | 3.5 % |

Q9

あなたは、東日本大震災による被害や原発事故への政府の対応を、全体としてどう評価していますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 大いに評価している | | 3.0 % |
| 2. ある程度評価している | | 24.9 % |
| 3. あまり評価していない | | 49.0 % |
| 4. まったく評価していない | | 19.7 % |
| 5. わからない、無回答 | | 3.4 % |

Q10

復興を進めていくうえで、最も大切だと思うものは何ですか。次に読み上げる3つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------|-------|--------|
| 1. 国や自治体による公的支援 | | 63.7 % |
| 2. ボランティアや民間企業による民間支援 | | 7.9 % |
| 3. 被災地や被災した人たちの自立 | | 23.4 % |
| 4. わからない、無回答 | | 5.0 % |

Q11

あなたは、東日本大震災で被災した地域の復旧活動に参加しましたか。それとも参加していませんか。次に読み上げる2つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 参加した | | 32.5 % |
| 2. 参加していない | | 64.8 % |
| 3. わからない、無回答 | | 2.7 % |

Q12

それでは、今後、被災した地域の復旧活動に参加したいと思いますか。それともそうは思いませんか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 積極的にしたい | | 12.4 % |
| 2. ある程度したい | | 64.2 % |
| 3. あまりしたくない | | 12.5 % |
| 4. まったくしたくない | | 5.1 % |
| 5. わからない、無回答 | | 5.9 % |

Q13

ここからは、震災のあと、人間関係についてのあなたの考え方に変化があったかどうか、おたずねします。あなたは、東日本大震災の前と比べて、人との「つながり」や「きずな」についての考え方に変化がありましたか。次に読み上げる3つの中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|--------|
| 1. 「つながり」や「きずな」を、前よりも大切だと思うようになった | | 70.6 % |
| 2. 特に変わらない | | 25.1 % |
| 3. 「つながり」や「きずな」を、前よりも大切だと思わなくなった | | 1.0 % |
| 4. わからない、無回答 | | 3.3 % |

Q14

人が生きていくうえで、「人と助け合うこと」と「個人が自立すること」は、ともに大切なことですが、あなたは、東日本大震災の前と比べて、人と助け合うことと、個人が自立することとの関係について、考え方に変化がありましたか。次に読み上げる3つの中から最も近いものを1つ選んでお答えください。

- | | | |
|-----------------------------|-------|--------|
| 1. 人と助け合うことが、より重要だと思うようになった | | 61.8 % |
| 2. 自立していることが、より重要だと思うようになった | | 20.1 % |
| 3. 特に変わらない | | 15.0 % |
| 4. わからない、無回答 | | 3.1 % |

性別

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | | 42.9 % |
| 2. 女性 | | 57.1 % |

年代

あなたの年齢は何歳代でしょうか。次の中からお答えください。

- | | | |
|----------|-------|--------|
| 1. 20代 | | 2.6 % |
| 2. 30代 | | 9.1 % |
| 3. 40代 | | 14.6 % |
| 4. 50代 | | 17.9 % |
| 5. 60代 | | 24.4 % |
| 6. 70歳以上 | | 29.1 % |
| 7. 無回答 | | 2.4 % |

職業

あなたのお仕事は何でしょうか。次の5つの中から1つお答えください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 専業主婦やパートの主婦 | | 19.7 % |
| 2. 勤めている | | 28.8 % |
| 3. 無職 | | 33.1 % |
| 4. 農林業や漁業 | | 5.9 % |
| 5. 自営業 | | 8.9 % |
| 6. 学生、その他、無回答 | | 3.7 % |

性・年齢(10歳刻み)

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1. 男性20代 | | 1.6 % |
| 2. 男性30代 | | 3.3 % |
| 3. 男性40代 | | 6.1 % |
| 4. 男性50代 | | 8.4 % |
| 5. 男性60代 | | 11.2 % |
| 6. 男性70歳以上 | | 11.4 % |
| 7. 女性20代 | | 1.0 % |
| 8. 女性30代 | | 5.8 % |
| 9. 女性40代 | | 8.5 % |
| 10. 女性50代 | | 9.5 % |
| 11. 女性60代 | | 13.2 % |
| 12. 女性70歳以上 | | 17.7 % |
| 13. 無回答 | | 2.4 % |

性・年齢(20歳刻み)

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1. 男性20～39歳 | | 4.9 % |
| 2. 男性40～59歳 | | 14.5 % |
| 3. 男性60歳以上 | | 22.6 % |
| 4. 女性20～39歳 | | 6.8 % |
| 5. 女性40～59歳 | | 17.9 % |
| 6. 女性60歳以上 | | 30.9 % |
| 7. 無回答 | | 2.4 % |

都市規模

1. 特別区と100万以上の市	16.8 %
2. 人口30万以上の市	11.3 %
3. 人口10万～30万未満の市	25.0 %
4. 人口5万～10万未満市町村	16.5 %
5. 人口5万未満市町村	23.5 %
6. 無回答	7.0 %

県

1. 岩手県	26.2 %
2. 宮城県	38.6 %
3. 福島県	35.2 %